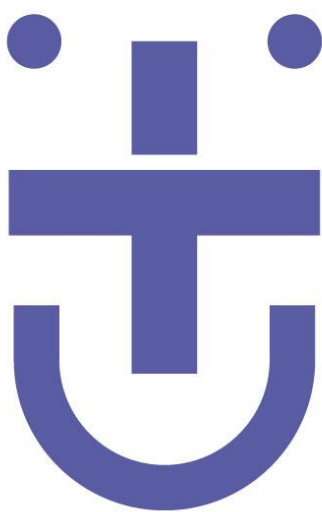


大規模災害時における物資の取扱いについて



徳島大学病院
Tokushima University Hospital

令和3年11月17日 策定

徳島大学病院災害対策室

【はじめに】

この取扱いは、徳島大学病院災害対策マニュアル（以下「マニュアル」という。）に規定する調達班が主になって行う、大規模災害時に必要な物資の調達、配給、管理について、具体的な事項を示す。

【目的】

この取扱いは、徳島大学病院（以下「本院」という。）における大規模災害時の物資の取扱いについて具体的な事項を定め、不足する物品が生じた場合や支援物資が届いた場合に、適切かつスムーズに調達、配給、管理を行える体制を構築することを目的とする。

【適用】

マニュアルに規定する災害対策本部が設置された時点で活動を開始する。

【担当】

- （１）マニュアルに規定する調達班が、災害対策本部、薬剤班その他関係部署と協力して、この取扱いにかかる業務を行う。
- （２）調達班の構成員は、経理調達課の事務職員を主とする。

【備蓄品】

災害用備蓄品は以下のとおりとし、すべてマニュアルにも掲載されている。

- ・食料品（別紙①）
- ・DMAT 用薬品リスト（別紙②）
- ・医療支援用薬品リスト（別紙③）
- ・DMAT 派遣用等医療機器等リスト（別紙④）
- ・応急救護所用品リスト備品等（別紙⑤）
- ・緊急使用材料調達リスト（滅菌材料）（別紙⑥）

【協定書】

不足物資が生じた場合は、以下の協定に基づき、要請を行うことができる。要請は、災害対策本部が協定先一覧（別紙⑦）を参照して行う。

- ・ 災害時等における大学病院間の相互応援に関する協定
（中国・四国地区における大学病院）
- ・ 災害時における救援物資提供に関する協定
（一般財団法人厚仁会）

【情報収集】

災害対策本部及び調達班が協力して、以下の内容について、情報収集を行う。

- ・ 発災時の在庫状況
- ・ 各部署における不足物品
※各部署からの定例報告のほか、院内放送で呼びかけなどを行い、不足物品の把握に努める。
- ・ 取引先業者の被災状況・在庫状況等

【不足物資の調達，管理，配給の流れ】

別添①の表に示す。

※参考資料

- ・ 食料品（別紙①）
- ・ DMAT 用薬品リスト（別紙②）
- ・ 医療支援用薬品リスト（別紙③）
- ・ DMAT 派遣用等医療機器等リスト（別紙④）
- ・ 応急救護所用品リスト備品等（別紙⑤）
- ・ 緊急使用材料調達リスト（滅菌材料）（別紙⑥）
- ・ 協定先一覧（別紙⑦）
- ・ 主な取引業者リスト（別紙⑧）
- ・ 配給済みリスト（別紙⑨）
- ・ 災害時における患者食の確保・提供（別紙⑩）

【医療機器の搬出】

応急救護所用品リスト備品等（別紙⑤）に記載の救出用器材をもって、破損した個所における、患者・職員等の救出及び、使用可能な医療機器の搬出を行う。

【平常時】

平常時より、緊急医療資材（病棟，外来，院外用）の準備・確認等を行い、大規模災害時に備える。

【雑則】

この取扱いは、基本的な流れであり、大規模災害時においては、臨機応変に対応する必要がある。この取扱いに定めのない事項が生じた場合や迅速に対応する場合は、災害対策本部他関係各所と協議し、決定する。

●不足物資の調達， 管理， 配給の流れ

別添①
作成：総務課総務係

物資の内容		在庫確認	調達方法	保管場所 (他機関・個人等から届いた支援物資も含む。)	配給	担当・連絡先	備考
医薬品		薬剤班が， チェックする。	・ 薬剤班は， 医薬品の在庫確保の確認を行い， 調達在庫不足数を「救急医薬品リスト」に記入して調達班に渡す。ただし， 緊急の場合は薬剤部で直接調達することもある。 ・ チェックした医薬品の在庫不足数を業者等と協議し， 調達する。	薬剤部	・ 災害規模が大きい場合は， 応急救護班へ薬品を搬入し， 調剤を行う。 ・ 規模が小さい場合は， 薬剤部で処方箋により調剤を行う。 ・ 患者への薬剤情報の提供を行う。	・ 薬剤班 （内：3369, 3373） ・ 調達班 （内：9559）	・ D M A T用薬品リスト（別紙②） ・ 医療支援用薬品リスト（別紙③） ・ 協定先一覧（別紙⑦） ・ 主な取引業者リスト（別紙⑧）
医療材料等		調達班が， 医療材料等の必要調達数量をチェックし， 「応急救護所用品リスト及び「緊急使用材料調達リスト」に記入する。	チェックした在庫不足数を業者等と協議し， 調達する。又は協定に基づく要請を行う。	・ SPD室 ・ 災害対策本部（外来診療棟 5 階）	①各部署責任者から右欄担当者に口頭又は電話にて要望を行う。 ②在庫確認ができれば， 各部署責任者に左欄指定場所に受け取りにくるよう依頼する。 ③担当者は， 配給済みリストに指定事項を記載する。 ④定期的に， 在庫状況を災害対策本部に報告する。	・ 調達班 （内：9559）	・ D M A T派遣用等医療機器等リスト（別紙④） ・ 応急救護所用品リスト備品等（別紙⑤） ・ 緊急使用材料調達リスト（滅菌材料）（別紙⑥） ・ 協定先一覧（別紙⑦） ・ 主な取引業者リスト（別紙⑧） ・ 配給済みリスト（別紙⑨）
医療ガス	薬剤部管理	薬剤班が， チェックする。	チェックした在庫不足数を業者等と協議し， 調達する。	薬剤部薬務室	在庫が確保ができれば， 必要部署に連絡し， 酸素伝票で受け払いを行う。	薬剤班（内：3373, 3369）	・ 主な取引業者リスト（別紙⑧）
	調達班管理	調達班が， チェックする。	チェックした在庫不足数を業者等と協議し， 調達する。	・ 液化酸素タンク ・ マニホールド室（駐車整理部横）	配管が正常であるか， 施設マネジメント部で確認及び在庫確認ができれば， 随時供給可能。	・ 調達班（内：9559） ※配管確認は， 施設マネジメント部（内：3153）	・ 主な取引業者リスト（別紙⑧）
	持ち出し用 D M A T	薬剤班が， チェックする。	薬剤部で普段運用している酸素ポンペを D M A T 隊 1 班につき 1 本を持ち出す。	薬剤部薬務室	出動が決定し， 酸素ポンベが必要な状況であれば， 薬剤班に連絡し， 確保する。	薬剤班（内：3373, 3369）	
食料品 保存水		調達班が， チェックする。	災害対策本部と協議し， 在庫が不足されると判断した場合は， 業者等と協議し， 調達する。又は協定に基づく要請を行う。	・ 災害・感染症トリアージ棟 2 階災害倉庫 ・ 災害対策本部（外来診療棟 5 階） ・ 青藍講堂 1 階倉庫	①各部署責任者から右欄担当者に口頭又は電話にて要望を行う。 ②在庫確認ができれば， 各部署責任者に左欄指定場所に受け取りにくるよう依頼する。 ③担当者は， 配給済みリストに指定事項を記載する。 ④受領書にサインをもらう。 ⑤定期的に， 在庫状況を災害対策本部に報告する。	・ 調達班（内：9559） ・ 災害対策本部（内：9999, 9998）	・ 食料品（別紙①） ・ 協定先一覧（別紙⑦） ・ 主な取引業者リスト（別紙⑧） ・ 配給済みリスト（別紙⑨）
患者食		栄養部班が， マニュアルに規定する「災害時における患者食の確保・提供（別紙⑪）」に基づき， 行う。					

大学病院災害用備蓄品

別紙①

1. 救急外来患者及び職員用

品 名	賞味期限	数量 (食)	保管場所	備 考
				3日間保つ人数 (1日に6個食べる計算)
FDビスケットシングル プレーン	2022.02	240	災害・感染症トリアージ棟2階	
安心米 白飯	2022.04	210	災害・感染症トリアージ棟2階	
肉じゃが	2022.05	652	災害・感染症トリアージ棟2階	
野菜ジュース	2022.06	300	災害・感染症トリアージ棟2階	
FDビスケットシングル プレーン	2023.04	240	災害・感染症トリアージ棟2階	
マジックライス ドライカレー	2023.04	1,500	災害・感染症トリアージ棟2階	
マジックライス 五目ごはん	2023.04	1,500	災害・感染症トリアージ棟2階	
マジックライス チキンライス	2023.05	1,500	災害・感染症トリアージ棟2階	
そのままご飯カレー	2024.08	1,350	災害・感染症トリアージ棟2階	
そのままご飯チキンライス	2024.08	1,350	災害・感染症トリアージ棟2階	
そのままご飯五目ご飯	2024.08	1,350	災害・感染症トリアージ棟2階	
そのままご飯ケチャップライス	2025.07	90	災害・感染症トリアージ棟2階	アレルギー物質不使用
そのままご飯きのこご飯	2025.08	90	災害・感染症トリアージ棟2階	アレルギー物質不使用
そのままご飯ハヤシライス	2025.08	90	災害・感染症トリアージ棟2階	アレルギー物質不使用
そのままご飯中華丼	2026.05	300	災害・感染症トリアージ棟2階	
そのままご飯五目ご飯	2026.05	300	災害・感染症トリアージ棟2階	
そのままご飯カレーライス	2026.04	300	災害・感染症トリアージ棟2階	
そのままご飯きのこご飯	2026.05	300	災害・感染症トリアージ棟2階	アレルギー物質不使用
サバイバルパン(チョコチップ)	2026.06	600	災害・感染症トリアージ棟2階	
サバイバルパン(ミックスフルーツ)	2026.05	600	災害・感染症トリアージ棟2階	
食料計(食)		12,862		715人分
品 名	賞味期限	数量 (L)	保管場所	備 考
				3日間保つ人数 (1日に2L飲む計算)
山梨の天然水 0.5ℓ	2022.03	4,200	青藍講堂1F倉庫	
保存水0.5ℓ	2023.06	3,000	災害・感染症トリアージ棟2階	
保存水0.5ℓ	2024.07	600	青藍講堂1F倉庫	
高賀の森水(保存水)0.5ℓ	2025.06	1,200	青藍講堂1F倉庫	
高賀の森水(保存水)0.5ℓ	2027.01	3,000	青藍講堂1F倉庫	
飲料水計(L)		12,000		2000人分

2. 入院患者用

区 分	品名	
600人前後 9食分	入院患者用食糧品は、栄養部が管理している。	

◇ DMAT用薬品リスト

注射薬

分 類	薬 品 名	本 数	備 考
輸液類	生理食塩液（20ml）	10	
	生理食塩液（100ml）	5	
	生理食塩液（500ml）	3	
	注射用蒸留水（20ml）	10	
	5%ブドウ糖液（20ml）	5	
	50%ブドウ糖液（20ml）	5	
	硫酸Mg補正液1meq/ml（20ml）	5	
	ソリューゲンF（500ml）	5	
	グリセオール注（200ml）	1	
	メイロン静注7%（250ml）	2	
昇圧薬	アドレナリン注0.1%シリンジ（1ml）	5	
	ノルアドレナリン注1mg	5	
	ドパミン塩酸塩点滴バッグ200mg/200ml（0.1%）	1	
抗コリン薬	アトロピン硫酸塩注0.5mg	5	
利尿薬	ラシックス注20mg	5	
降圧薬	ニカルジピン注射液2mg	5	
抗不整脈薬	ワソラン静注5mg	5	
	静注用キシロカイン2%（5ml）	5	
気管支拡張薬	ネオフィリン注250mg	5	
副腎皮質ステロイド	ソルメドロール静注用125mg	5	
鎮痛薬	レペタン注0.2mg	10	向精神薬，要管理
局所麻酔薬	キシロカイン注ポリアンブ1%（10ml）	10	
抗凝固薬	ヘパリンNaロック用10単位/mlシリンジ（10ml）	5	
	ヘパリンナトリウム注N（5千単位/5ml）「AY」	5	
予防接種用薬	沈降破傷風トキソイドキット（0.5ml）	1	冷所
筋弛緩薬	ロクロニウム臭化物静注液50mg/5mL	2	毒薬，要管理
催眠鎮静薬	ミダゾラム注10mg	5	向精神薬，要管理

外用薬

分 類	薬 品 名	本 数	備 考
消毒薬	ポビドンヨード外用液10%（250ml）	1	
狭心症治療薬	ミオコールスプレー0.3mg	1	

◇ 医療支援用薬品リスト

内服薬

分 類	薬 品 名	備 考
降圧薬	アムロジピンOD錠 5 m g	
	ニフェジピンCR錠 2 0 m g	
	カンデサルタン錠 8 m g	
抗菌薬	セフカペンピボキシル塩酸塩錠 1 0 0 m g	
	レボフロキサシン錠 5 0 0 m g	
	クラリスロマイシン錠 2 0 0 m g	
	ビクシリンカプセル 2 5 0 m g	
総合感冒薬	P L 配合顆粒 (1 包 1 g)	
去痰薬	カルボシステイン錠 2 5 0 m g	
鎮咳薬	フスタゾール糖衣錠 1 0 m g	
トローチ	S P トローチ 0 . 2 5 m g	
消炎鎮痛薬	ロキソプロフェン錠 6 0 m g	
	アセトアミノフェン錠 2 0 0 m g	
抗血小板薬	クロピドグレル錠 7 5 m g	
	バイアスピリン錠 1 0 0 m g	
抗凝固薬	ワーファリン錠 1 m g	
狭心症治療薬	ニトロベン舌下錠 0 . 3 m g	
	ニコランジル錠 5 m g	
不整脈治療薬	ベラパミル錠 4 0 m g	
	アミオダロン塩酸塩速崩錠 1 0 0 m g	毒薬, 要管理
血糖降下薬	アマリール 1 m g 錠	
鎮痙薬	ブチルスコポラミン錠 1 0 m g	
胃粘膜保護薬	レバミピド錠 1 0 0 m g	
消化管運動改善薬	メトクロプラミド錠 5 m g	
止瀉薬	ロペラミドカプセル 1 m g	
整腸薬	ミヤBM錠	
P P I	ランソプラゾールOD錠 1 5 m g	
H 2 ブロッカー	ファモチジンD錠 1 0 m g	
睡眠薬	プロチゾラムOD錠 0 . 2 5 m g	向精神薬, 要管理
	ゾルピデム錠 1 0 m g	向精神薬, 要管理
抗不安薬	セルシン錠 2 m g	向精神薬, 要管理
	エチゾラム錠 0 . 5 m g	向精神薬, 要管理
抗ヒスタミン薬	ジルテック錠 1 0	
緩下剤	センノシド錠 1 2 m g	
副腎皮質ステロイド	プレドニゾロン錠 5 m g	
喘息治療薬	テオドール錠 1 0 0 m g	
利尿薬	フロセミド錠 2 0 m g	
抗めまい薬	ベタヒスチンメシル酸塩錠 6 m g	

外用薬

分 類	薬 品 名	備 考
抗 菌 薬	バラマイシン軟膏（２５０ｇ）	
	ソフラチュール貼付剤１０ｃｍ	
	ゲンタシン軟膏０．１％（１０ｇ）	
消炎鎮痛薬	ボルタレンサポ２５ｍｇ	冷所
	アンヒバ坐薬小児用１００ｍｇ	冷所
	ケトプロフェンテープ２０ｍｇ	
	インドメタシンパップ７０ｍｇ	
狭心症治療薬	ミオコールスプレー０．３ｍｇ	
	硝酸イソソルビドテープ４０ｍｇ	
消化管運動改善薬	ナウゼリン坐薬３０	
副腎皮質ステロイド	リンデロンーＶＧ軟膏０．１２％（５ｇ）	
喘息治療薬	アドエア２５０ディスカス６０吸入用	
	メプチンエアー１０μｇ吸入１００回	
	ホクナリンテープ２ｍｇ	
抗けいれん薬	ダイアアップ坐薬１０	向精神薬，要管理
点眼薬	クラビット点眼液０．５％（５ｍｌ）	
	チモプトールＸＥ点眼液０．５％（２．５ｍｌ）	
含嗽薬	ポビドンヨードガーグル７％（３０ｍｌ）	
消毒薬	ポビドンヨード外用液１０％（２５０ｍｌ）	
	０．０５Ｗ／Ｖ％マスキ水（５００ｍｌ）	
	エコ消エタ消毒液（５００ｍｌ）	
局所止血薬	スポンゼル	
局所麻酔薬	リドカイン塩酸塩ゼリー２％	

注射薬

分 類	薬 品 名	備 考
輸液類	生理食塩液（２０ｍｌ）	
	生理食塩液（１００ｍｌ）	
	生理食塩液（５００ｍｌ）	
	５％ブドウ糖液（５００ｍｌ）	
	ソリュージェンＦ（５００ｍｌ）	
	ソルデム３Ａ（５００ｍｌ）	
インスリン製剤	ヒューマリンＲ注１００単位／ｍｌ（１０ｍｌ）	冷所
抗菌薬	セフトリアキソンＮａ静注用１ｇ	
	セファゾリンＮａ注射用１ｇ	
昇圧薬	アドレナリン注０．１％シリンジ１ｍｌ	
抗コリン薬	アトロピン硫酸塩注０．５ｍｇ	
鎮痙薬	ブスコパン注２０ｍｇ	
利尿薬	ラシックス注２０ｍｇ	
降圧薬	ニカルジピン注射液２ｍｇ	
気管支拡張薬	ネオフィリン注２５０ｍｇ	
副腎皮質ステロイド	ソルメドロール静注用１２５ｍｇ	
鎮痛薬	レペタン注０．２ｍｇ	向精神薬，要管理
局所麻酔薬	キシロカイン注ポリアンプ１％（１０ｍｌ）	
抗凝固薬	ヘパリンＮａロック用１０単位／ｍｌシリンジ（１０ｍｌ）	
	ヘパリンナトリウム注Ｎ（５千単位／５ｍｌ）「ＡＹ」	
予防接種用薬	沈降破傷風トキソイドキット（０．５ｍｌ）	冷所
催眠鎮静薬	ミダゾラム注１０ｍｇ	向精神薬，要管理

◇ D M A T 派遣用等医療機器等リスト

銘 柄	規格	備 考
心電図モニター	日本光電（株） BSM-2301	
超音波診断装置 （電子セクタ，コンベックスプローブ 2本入り）	東芝メディカルシステムズ（株） Viamo	現在、キャノン（株）
携帯用輸液ポンプ	スミスメディカル（株） CADD Legacy PLUS	
携帯型充電式吸引器 ^ハ ワーミニックVL-60	日本船舶薬品（株） DR-1004-171	
パルスオキシメーター	マシモ ^シ ジャパン（株） Rad-5	
D M A T 携帯用医療資機材3点セット	日本船舶薬品（株） DR-4004-001	
イリジウム衛星携帯電話	日本船舶薬品（株） DR-1004-081	
衛星携帯電話ワイルドスターⅡ	日本船舶薬品（株） DR-1004-100	
特定小電力トランシーバー	ミドリ安全徳島（株） IC-4110D	
ハイテクバックボード（患者搬送用）	日本船舶薬品（株） FW-1901-078	
エアーストレッチャークイックグロースバル	日本船舶薬品（株） CYW-08Q	
携帯用輸液ポンプ	スミスメディカル（株） CADD Legacy PLUS	
携帯型充電式吸引器 ^ハ ワーミニックVL-60	日本船舶薬品（株） DR-1004-171	
携帯型超音波診断装置	GEヘルスケア・ジャパン（株） Vscan	
自動外式除細動器（A E D）	日本光電（株） AED-2100	
イバーター式発電機	ヤマハ発動機 EF2500i	
プリンター	日本電子機器（株） キャノン IP100	

◇ 応急救護所用品リスト備品等

品 名	数量	調達数量	調 達 場 所	備 考
超音波画像診断装置	6		西病棟7階(処置室) 外来診療棟3階 (心臓血管外科外来) 東病棟6階(処置室) 外来診療棟2階 (整形外科外来) 中央診療棟4階(手術部)	必要に応じ、複数箇所から 調達する
携帯用超音波診断装置	1		災害・感染症トリアージ棟 2階倉庫	
移動式X線装置	1		中央診療棟4階 手術部(画像処置室)	
シリコンレサシテータ (成人用・小児用)	9		災害・感染症トリアージ棟 2階倉庫	シリコンレサシテータ (成人用, 4個) (小児用, 5個)
搬送用モニター (心電図モニター)	10		内視鏡センター, ICU, 外来(貸出中5台) 災害・感染症トリアージ棟 2階倉庫 5台	
搬送用人工呼吸器	3		災害・感染症トリアージ棟 2階倉庫	DMA T派遣用等医療機器としても使用
ディスプレイザブル呼吸回路(成人用、オキシログ)	4		東病棟4階(MEセンター)	
携帯用吸引器	7		災害・感染症トリアージ棟 2階倉庫 6台 ICU 1台	
ビデオ喉頭鏡	2		東病棟4階 (救急集中治療部) 災害・感染症トリアージ棟 2階倉庫	
エマージェンシーベッド	50		災害・感染症トリアージ棟 2階倉庫	担架兼ベッド
合板台車	2		災害・感染症トリアージ棟 2階倉庫	エマージェンシーベッド搬送用
大型エア Tent一式	2		災害・感染症トリアージ棟 2階倉庫	発電機, 空調機, 暖房設備含む
投光器(バルーン)	4		災害・感染症トリアージ棟 2階倉庫	
小型自家発電機	5		災害・感染症トリアージ棟 2階倉庫	
コードリール(30m)	5		災害・感染症トリアージ棟 2階倉庫	
ポータブルワイヤレスアンプ	1		外来診療棟 5階 (総務課倉庫)	

ストレッチャー	2 5		E-2 (3) E-3 (2) E-4 (1) E-6 (2) E-7 (2) E-8 (3) W-3 (2) W-4 (1) W-5 (2) W-6 (1) W-7 (2) W-8 (2) W-9 (1) 救急外来 (1)	
衝立	1 0		内科外来 (6) 外科外来 (2) 整形 (2)	
応急処置用包交車	5		外科外来 (3) 整形 (2)	
点滴台	1 0		内科外来 (6) 外科外来 (4)	
担架	5		E-3 E-5 ~ E-8	
机	2		災害・感染症トリアージ棟 2 階倉庫	
椅子(パイプ椅子)	9		災害・感染症トリアージ棟 2 階倉庫	
懐中電灯	1 5		災害・感染症トリアージ棟 2 階倉庫	
自動対外式除細動器 (AED)	3 1		救急外来 (1) 各科外来 各病棟 災害・感染症トリアージ棟 2 階倉庫	
小型自家発電器	3		維持管理センター (3)	
ガソリン			〃	
ハンマー	3		〃	金槌
金てこ	3		〃	
スコップ	5		〃	
つるはし	3		〃	
斧	1		〃	
鋸	3		〃	
鉄パイプ	2		〃	
梯子	5		〃	梯子・脚立
ロープ	2		災害・感染症トリアージ棟 2 階倉庫	トラロープ 200m

◇ 緊急使用材料調達リスト(滅菌材料)

品 名	数量	調達数量	保管場所	備 考
持針器ヘガール	10本		物流センター	
デイスボ [®] せっし (無鉤) 23cm	50本		SPD室	
外科用セッシ	50本		物流センター	
外科剪刀14cm曲	20本		〃	眼科用剪刀(曲)20本
JMS輸液セット	3箱		SPD室	1箱=50個
テルフュージョンポンプ [®] 用輸液セット	2箱		〃	1箱=20個
テルフュージョンポンプ [®] 用定量輸液セット	1箱		〃	1箱=10個
三方活栓	5箱		〃	L型ロック 1箱=50個
エクステンションチューブ [®] X1-50	2箱		〃	1箱=50個
エクステンションチューブ [®] X2-50	2箱		〃	1箱=50個
注射針 18G (フローマックス)	7箱		〃	1箱=100本
注射針 22G (フローマックス)	2箱		〃	1箱=100本
注射針 23G (フローマックス)	3箱		〃	1箱=100本
注射針 27G (フローマックス)	2箱		〃	1箱=100本
スパーキヤス 18G	2箱		〃	1箱=50本
スパーキヤス 20G	2箱		〃	1箱=50本
スパーキヤス 22G	2箱		〃	1箱=50本
スパーキヤス 24G	2箱		〃	1箱=50本
静注用翼状針 (セフタッチ) 21G	1箱		〃	1箱=50個
静注用翼状針 (セフタッチ) 23G	1箱		〃	1箱=50個
静注用翼状針 23G (トップ)	1箱		〃	1箱=50個
縫合糸 2-0 絹糸	1箱		〃	1箱=100袋
縫合糸 3-0 絹糸	1箱		〃	1箱=100袋
縫合糸 3-0 ナイロン 針付	4箱		〃	24本
縫合糸 4-0 ナイロン 針付	4箱		〃	24本
縫合針 (外科用)セット (角4, 丸1)	1箱		〃	1箱=50セット
メス尖刀	3箱		〃	デイスボ [®] スカルペル No. 11 1箱=20本
メス円刀	2箱		〃	デイスボ [®] スカルペル No. 10 1箱=20本
綿球 (カップ入り)	3箱		〃	#20 1箱=10個(20球入り)
メディアルコット	1箱		〃	1箱=72個
四つ折りガーゼ	2ケース		〃	1ケース=6箱(5枚×30袋)
シリンジ 1ml	2箱		〃	1箱=100本
シリンジ 2.5ml	2箱		〃	1箱=100本
シリンジ 5ml	3箱		〃	1箱=100本
シリンジ 10ml	3箱		〃	1箱=100本
シリンジ 20ml	5箱		〃	1箱=50本
シリンジ 50ml	2箱		〃	1箱=20本
デイスボ [®] サブル手術用手袋 6.0	1箱		〃	1箱=40個
デイスボ [®] サブル手術用手袋 6.5	3箱		〃	1箱=40個

品 名	数量	調達数量	保管場所	備 考
デイスホーサブル手術用手袋 7.0	5箱		SPD室	1箱＝40個 5箱＝ダンボール1箱
デイスホーサブル手術用手袋 7.5	5箱		〃	1箱＝40個 5箱＝ダンボール1箱
ロイコメトハット付不織布トレッシング 5 ×7	2箱		〃	1箱＝50枚
ロイコメトハット付不織布トレッシング 8× 10	2箱		〃	1箱＝50枚
ロイコメトハット付不織布トレッシング 10× 12	2箱		〃	1箱＝50枚
ステリーストリップ 3M	1箱		〃	R1547 6mm×75mm 1箱＝50枚
トランスホア 2.5	10箱		〃	2.5cm 1箱＝12個
トランスホア 5	10箱		〃	5cm 1箱＝6個
スキナゲートスパット	5箱		〃	1箱＝24巻
穴あきドレープ 7×10cm	2箱		〃	1箱＝50枚
滅菌シーツ 90×90	3箱		〃	1箱＝50枚
ネイザルエアウェイ	各5本		〃	7mm, 8mm
膿盆	50個		〃	ペーパー膿盆
ハイスパン 5cm	2箱		〃	1箱＝10巻
ハイスパン 7.5cm	2箱		〃	1箱＝10巻
ハイスパン 10cm	2箱		〃	1箱＝10巻
弾力包帯 7.5cm	2箱		〃	1箱＝10巻
弾力包帯 10cm	2箱		〃	1箱＝10巻
弾力包帯 15cm	2箱		〃	1箱＝10巻
ノンラテックスネット包帯 2	1巻		〃	
〃 3	1巻		〃	
〃 5	1巻		〃	
プラスチックロープ S	10箱		〃	1箱＝50組
プラスチックロープ M	10箱		〃	
ホームエイド（カットパン）	8箱		〃	1箱＝110枚
ギプス用綿包帯 3裂2組（オルテックス）	1箱		〃	1箱＝18本
ギプス用綿包帯 2裂2組（オルテックス）	1箱		〃	1箱＝12本
キャストライト3号 3列	2箱		〃	
キャストライト5号 5列	2箱		〃	
サージカルマスク	20箱		〃	1ケース＝10箱
レンジ対応ウェットタオル	36パック/1ケース		〃	1パック＝30枚入り
三角巾	1箱		〃	1箱＝60枚
フラワーコップ	10箱		〃	1箱＝100個
メンディップ綿棒	3箱		〃	2本入＝1袋 1箱＝120袋
ゴミ袋 黄色	5袋		〃	1袋＝10枚
ゴミ袋 緑色	5袋		〃	1袋＝10枚
BDシャープスコクター 36L			各病棟1箱	

CVカテーテルキット(シングル) 16G 30cm	1箱		SPD室	1箱=20個
CVカテーテルキット(シングル) 16G 60cm	1箱		〃	1箱=20個
トロッカルカテーテル 18G	5本		〃	
トロッカルカテーテル 22G	5本		〃	
チェストドレーンバッグ 1.5L	1箱		〃	1箱=5個
ドレーンバッグ 2.0L	1箱		〃	1箱=10個
ICフォールトレイ 14Fr (尿留置セット)	1箱		〃	1箱=10個
バルンカテーテル 8Fr	1箱		〃	1箱=10本
胃管チューブ 14Fr	1箱		〃	1箱=50本
滅菌ガウン (マスク無し) LL	1箱		〃	1箱=25個
アイソレーションガウン	1箱		〃	1箱=50枚
メディカルキャップ	1箱		〃	1箱=100枚
尺角ガーゼ (既滅菌)	1箱		〃	1箱=15袋 1袋=100枚
眼科用角折ガーゼ (既滅菌)	1箱		〃	1箱=300袋 1袋=2枚
挿入ガーゼ (既滅菌)	1箱		〃	1箱=100袋
キュアレット 4×4 (既滅菌ドライ綿)	1箱		〃	1箱=50袋 1袋=20g

●協定先一覧

別紙⑦

作成：総務課総務係

協定名	主な協定内容	協定先	住所	電話番号
災害時等における大学病院間の相互応援に関する協定	○応援の内容 ・医療機器、薬品類、食料その他応急物資 ・医師、看護師、医療技術職員その他人員の派遣 ・重症患者の移送、代替診療 ・復旧のための技術者等の派遣 ○応援要請の手続き 被害の状況や、必要な応援内容の品名・数量・人員、応援場所・経路、期間等を電話にて要請。その後文書を提出する。 ○経費の負担 原則として、応援する大学の負担	鳥取大学医学部附属病院	鳥取県米子市西町36番地1	0859-33-1111（代表）
		島根大学医学部附属病院	島根県出雲市塩冶町89-1	0853-23-2111（代表） 0853-23-2153（災害対策本部）
		岡山大学病院	岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1	086-223-7151（代表）
		広島大学病院	広島県広島市南区霞1-2-3	082-257-5555（代表）
		山口大学医学部附属病院	山口県宇部市南小串1-1-1	0836-22-2111（代表）
		香川大学医学部附属病院	香川県木田郡三木町池戸1750-1	087-898-5111（代表） 087-891-2015（災害対策本部）
		愛媛大学医学部附属病院	愛媛県東温市志津川454	089-964-5111（代表）
		高知大学医学部附属病院	高知県南国市岡豊町小蓮185-1	088-866-5811（代表）
災害時における救援物資提供に関する協定	○提供の内容 厚仁会が管理する商品のうち、供給可能な数量を無償で提供する。 ○要請の手続き 救援物資提供要請書をもって行う。ただし、緊急を要するときは、口頭又は電話等により要請が可能。	一般財団法人厚仁会	徳島県徳島市蔵本町2-50-1	088-632-7281（内線：3631）

●災害備蓄品等 取引先一覧

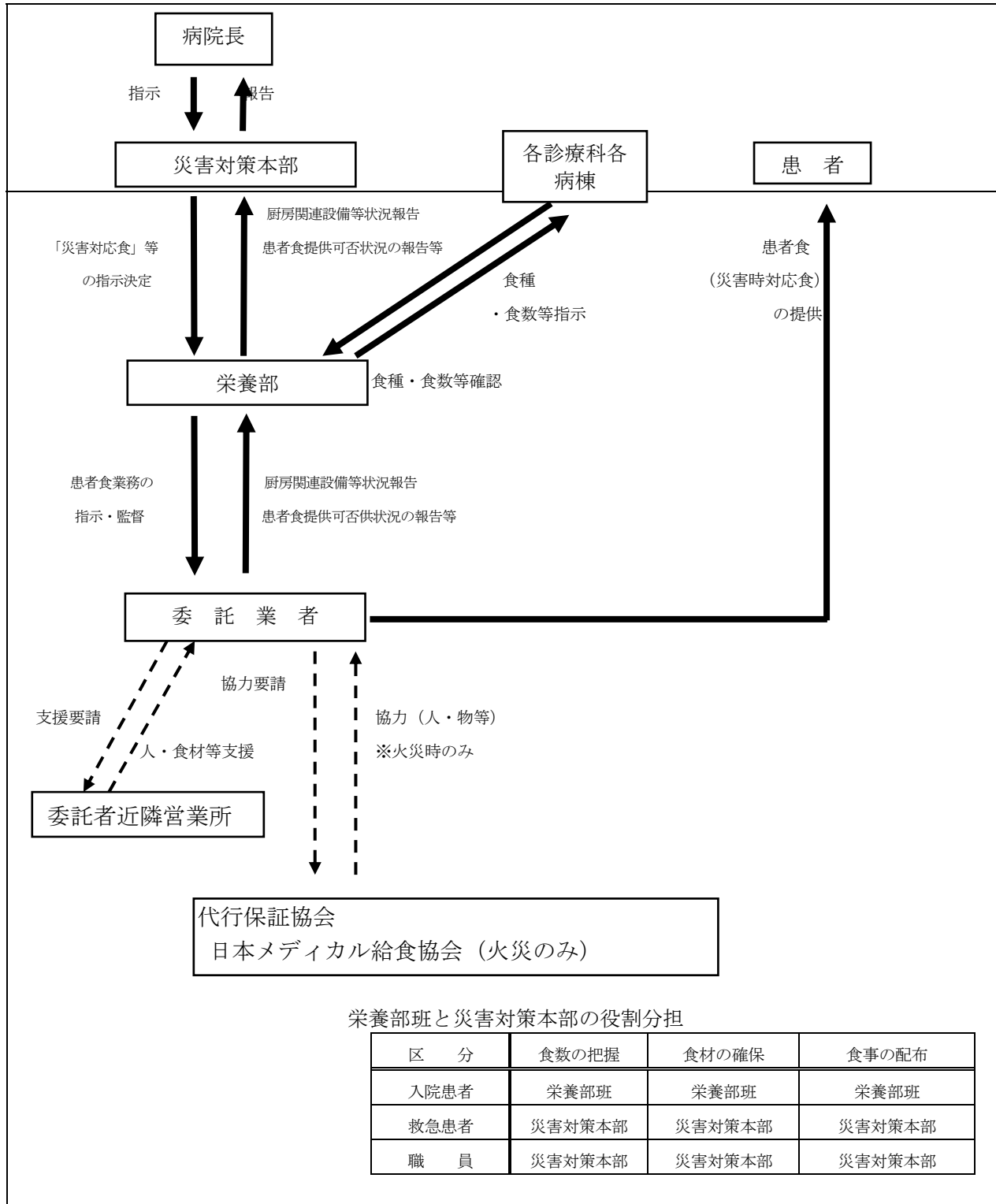
別紙⑧

作成：総務課総務係
経理調達課調達係

区分	取引先	住所	電話番号	F A X 番号
医薬品	(株) アステイス徳島営業部	徳島市川内町平石夷野224-30	088-666-0600	0120-667-377
	(株) 幸耀徳島営業部	徳島市川内町加賀須野463-23	088-665-3131	088-665-3138
	四国アルフレッサ(株) 徳島営業部	徳島市川内町平石夷野224-29	088-665-3112	0120-66-5054
	(株) よんやく徳島営業部	板野郡北島町鯛浜字中須4-2	088-697-0222	0120-56-7773
	東和薬品(株) 徳島営業所	徳島市川内町加賀須野463-21	088-666-3577	088-666-3581
医療材料	大島器械(株)	徳島市応神町応神産業団地4-30	088-641-5566	088-641-5567
	(株) カワニシ徳島営業所	徳島市北田宮2丁目15-45井川ビル	088-634-3828	088-633-2858
	(株) 大一器械	徳島市川内町平石若宮340	088-656-8101	088-656-8109
	(有) トラスト	徳島市北矢三町3丁目1-77	088-634-0668	088-634-0669
	日新器械(株)	徳島市応神町応神産業団地12-1	088-641-5111	088-641-5511
	(株) ムトウ四国徳島支店	徳島市南田宮4丁目8-7	088-634-3610	088-634-3612
医療ガス	北島酸素(株)	徳島市東沖洲2丁目18	088-664-2811	088-664-2854
	(株) 中岸商店	鳴門市撫養町斎田字大堤94	088-685-7833	088-685-8590
食料品 保存水	ミドリ安全徳島(株)	徳島市北田宮3丁目1-6	088-634-3272	088-634-3273
	(株) よんやく徳島営業部	板野郡北島町鯛浜字中須4-2	088-697-0222	0120-56-7773
患者食	日清医療食品(株) 四国支店	高松市番町1丁目6番6号	087-811-7717	087-811-7737

12. 災害時における患者食の確保・提供

図（栄-1） 患者食における災害時等対応図



1. 大規模災害により病院機能に重大な支障のある場合

- (1) 災害時、栄養部は、スタッフおよび受託者従業員の就業（出勤）可能な状況並びに厨房等関連設備等の使用の可否について受託者とともに確認を行い、患者食提供可能な状況か否かについて速やかに災害対策本部に報告する。なお、時間外に災害遭遇の場合の職員等の動員については、職員等は家族の安全を確保の上、速やかに出勤すること。
- (2) 災害対策本部が必要と判断し、「災害時対応食」（ガス・蒸気を必要としない献立）の指示があった場合、栄養部は、委託業者責任者との連絡を密にし、患者食が滞ることのないよう業務に当たる。
- (3) 災害対策本部は、「災害時対応食」の適用を決定した時は、速やかに各病棟および関係部署に「災害時対応食」を支給する旨連絡するとともに、患者への周知と可能な範囲の協力を求め、状況に応じた機敏な対応を図る。（図（栄-1）参照）
- (4) 患者食受託者は、栄養部の指示を受け、自社のマニュアルに則り速やかに対応する。なお、長期間に渡り厨房内で調理不可能な場合には、お弁当対応を含めた患者食の手配に当たる。また、患者食提供が困難と思われる場合には、速やかに代行保証協会（日本メディカル給食協会）へ依頼する。
- (5) 災害発生時の関連設備の使用可否の確認等は次による。
 - ア. 総括、災害情報収集及び委託業者との連絡調整
 - ・・・ 担当（副栄養部長・栄養管理部門長）、（委託業者）
 - イ. スタッフ及び委託業者従業員の出勤可能な有無の確認
 - （栄養部緊急連絡網による）
 - ・・・ 担当（副栄養部長・栄養管理部門長）、（委託業者）
 - ウ. 厨房等関連設備等の使用可否の状況確認
 - ・・・ 担当（職員１・職員２）、（委託業者）
 - エ. 設備等点検報告書（別紙）による調理システム及び配膳システムの動作確認
 - ・・・ 担当（職員２・職員３）、（委託業者）
 - オ. ライフラインの確認担当・・・（職員１・職員２・職員３）、（委託業者）
 - ① 水の確認・・・水の供給が不可の場合には、通常の予定献立実施は、不能であるため、「災害時対応食」を支給する。
 - ② ガスの確認・・・ガス停止時は、電気を利用し、可能な限り献立変更等により予定献立に沿って実施する。
 - ③ 蒸気の確認・・・蒸気停止時は、電気を利用し可能な限り献立変更等により予定献立に沿って実施する。

- ④ 電気の確認・・・非常用電源が確保された場合には、献立変更等により
予定献立に沿って実施する。
- ⑤ 全て不可の場合・・・「災害時対応食」を実施する。
- ⑥ 配膳エレベータの運行確認・・・配膳は、搬送可能な限り人力で行い、
不可能となった場合には、「災害時対応食」を申し入れる。なお、
必要がある場合は、搬送要員の確保を災害対策本部へ依頼する。
- ⑦ 病院情報システムの稼働確認・・・システムダウン時の食事オーダーは、
食事箋（非常時用）（図（栄-3））による。
・・・・・・・・ 担当（職員4・職員5）

⑧ 食材の調達状況の確認

・・・・・・・・ 担当（栄養管理部門長・職員3・職員5）、（委託業者）

※受託者から、食材納入（契約）業者の調達状況について報告を受け、献立変更の
指示確認を行う。

⑨ 献立実施の確認・・・・・・・・ 担当（職員3・職員5）

（委託業者）

※厨房等関連設備・ライフラインの状況、食材の確保状況等に応じ、献立変更の
指示・確認を行う。

※災害対策本部において、「災害時対応食」の指示が決定された場合は、速や
かに受託者へ連絡・指示をする。なお、「災害時対応食」の献立内容は、受託者
マニュアルによる。ただし、患者数の変動、食材の保有量及び職員の確保状況等
により、献立内容は変更することがある。なお、「災害時対応食」の支給につい
ては、ライフラインが復活し、通常の業務が遂行出来る時点まで継続する。また、
長期に渡り厨房の使用が不可能な場合には、お弁当を含めた食事内容の検討を行
う。

⑩ 食数の把握・確認

・・・・・・・・ 担当（栄養管理部門長・職員3・職員4）（委託業者）

※災害により病院情報システムがシステムダウンした場合には、食事箋（非常時
用）（図（栄-3））により対応することとし、配膳・下膳時に回収する。なお、
FAX（9203, 3704）の使用が可能な場合には、FAXにより食事箋（非常時用）
（図（栄-3））を受け付ける。また、復旧後の患者食情報は、食事オーダーに
より収集する。

※食数の確認・把握は、次表（表（栄-2））の区分により確認・把握する。

表（栄-2）

通常の患者食		災害時対応食（病院機能に支障）		災害時対応食（病院機能に重大な支障）
流動・経腸栄養・ブレンダー・嚥下ペースト	→	A	流動食	
離乳・3分・5分嚥下ソフト・ミンチ	→	B	3分食	1
常食・妊産婦・幼児・眉山・すだち	→	C	常食	2
7分・胃腸・胃分割	→	D	7分	
腎臓・肝臓非代償・糖尿腎症	→	E	蛋白質コントロール食	
糖尿・高血圧・高脂血症・肝臓代償期・心臓・妊娠高血圧・貧血	→	F	エネルギー・塩分コントロール食	
膵臓、低残渣		G	脂肪コントロール食	
ミルク		H	ミルク	

* 1 … A, B

* 2 … C～H

注：食事箋（非常時用）（図（栄-3））発行後の食種の変更は、緊急時以外は認めない。

⑪ 連絡調整その他

．．．．． 担当（副栄養部長・栄養管理部門長・職員5）

2. 病院機能に一部支障のある場合

この場合、栄養部は、上記1に準じた対応とし、災害対策本部に報告するとともに、必要時には「災害時対応食」（ガス・蒸気を必要としない献立）の指示を受け委託業者責任者と連絡を密にし、患者食が滞ることのないよう業務にあたる。

なお、火災による被災時において、患者食提供が困難と思われる場合には、速やかに申し出て、代行保証協会（日本メディカル給食協会）へ依頼し、安全であることの確認を行い実施する。

正常な業務が遂行できない所がある場合は、1に則り対応する。

3. 病院の機能が正常の場合

栄養部は、スタッフ及び受託者従業員の就業（出勤）可能の有無並びに厨房等関連設備等の使用可否の状況について、受託者とともに確認を行い、患者食提供可能な状況について速やかに災害対策本部に報告する。必要時には「災害時対応食」（ガス・蒸気を必要としない献立）の指示を受ける。この場合、栄養部は委託業者責任者と連絡を密にし、患者食が滞ることのないよう業務にあたる。（図（栄-1））

正常な業務が遂行できない場合は、1または2に則り対応する。

食事箋（非常時用）

担当医又は記入（ ）

病棟	西 ・ 東 病棟 ・ 病棟外 (1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11 階)	変更日	月 日 (朝・昼・夕)～
部屋番号		変更	入院・退院
患者 I D		理由	外泊・外出
患者氏名			欠食（検査・手術・他） 食事変更
変更前	食種名		
変更内容	食種名 （食種区分は下記による） （注） 食事提供状況等により、グレードⅢ（災害対応食）を支給することがありますので、予めご了承願います。		
食種区分	グレードⅠ	グレードⅡ	グレードⅢ (災害対応食)
	流動・経腸栄養・フレンダー・嚥下ペースト	流動食	流動食等
	離乳・3分・5分 嚥下ソフト・ミンチ	3分食	(災害非常食)
	常食・妊産婦・幼児・眉山・すだち	常食	一般食等
	7分・胃腸・胃分割	7分	(災害非常食)
	腎臓・肝臓非代償・糖尿腎症	蛋白質コントロール食	
	糖尿・高血圧・高脂血症・肝臓代償期 ・心臓・妊娠高血圧・貧血	エネルギー・塩分コントロール食	
	膵臓、低残渣	脂肪コントロール食	
	ミルク	ミルク	
備 考			
(9203、3704) & FAX (9203、3704)			

4. 食糧の備蓄について

(1) 患者食の確保

- ①災害時非常食は、「各病棟のエレベーター前室及び栄養部倉庫」に確保する。
- ②入院患者用の災害時非常食として、患者500人分前後を9食分（3日分）確保する。
- ③それ以降は、近隣業者等から支援を受け、滞ることなく供給する。
- ④火災の場合には、速やかに代行保証協会日本メディカル給食協会の支援を求める。

(2) 備蓄用倉庫

- ・備蓄用倉庫は、厨房以外の場所（外部から取り出し可能）で、他の建物の崩壊の影響を受けにくく、搬送しやすい場所に設置し、総務課が管理する。
- ・備蓄品は、下記の物とし、食材については適宜賞味期間の確認を行うこと。

(3) 患者食業務に必要な調理器具類・容器類等

(入院患者用)

	品名	数量	備考
1	ビニール袋（30L）	80個	配布用
2	ビニール袋（45L）	50個	ごみ袋
3	紙コップ	700個	飲水用

5. 関係機関との「患者食における災害時相互援助体制」について

(1) 本学の所有する厨房施設の借用依頼について

東病棟1階栄養部厨房が使用不可能になった場合には、患者食を優先するため、本学の所有する厨房施設の借用依頼する。

- ア. 栄養学科調理室の借用
- イ. 医学部学生食堂内厨房の借用
- ウ. その他調理の可能な施設の借用

(2) 関連病院との相互援助体制の検討

今後、関連病院と「患者食における災害時相互援助体制」について、検討する。